

質疑応答書

科目名：司書の養成と図書館情報学教育

講師名：根本 彰

質問

司書の専門性については、私自身長年の課題でもあり、現在も図書館協会での委員会で話し合いを続けています、先生の著書はいつも参考にさせていただいています。お話に出た「サブジェクトライブラリアン（田中あずさ著）」の本は、司書として少しうらやましくなるような体験、経験が書かれてあり、大変刺激になりました。

さて、長年に渡り、司書の専門性については話し合っただけですが、今だにこれといった道筋、柱ができないのはどうしてだと先生はお考えになりますか。図書館の位置、司書の位置を欧米の様に上げることはもはや無理なのか、利用者にとって図書館というものの位置を上げるには当然図書館界の努力は必要だとは思っているものの、一方通行にならないためにはどうしていったらいいのか個人的にも非常に気になるところです。

回答

この問題は図書館界を挙げての積年の課題ですが、未だに進展を示すことができていません。私自身もまた、かつて、LIPERと呼ばれる研究プロジェクトに参加して、図書館職員養成教育の改善に向けた提言を出したことがありますが、実を結んだと言えるほどの成果を上げることができていません。

今回ご紹介した『情報リテラシーのための図書館：教育制度と図書館の改革』（みすず書房、2017）という本は、その問題に対する私なりのひとつの中間的な解答です。そのなかでは、日本社会が教育や読書を重視する考え方は濃厚にあるけれども、それが手段的な知にとどまっているとしています。つまり学びや知というものが、それ自体が目的ではなくて、自分の社会的な地位を確保したり生活を安定させたりすることを目的とするものになっているということです。これが明治時代に確立され、それを現在に至るまで受け入れる風潮が強いために、学んだり知ったりすること自体を楽しむことができないということです。図書館や博物館などの社会教育施設はまさにこのためのものですから、そういうものに税金を投入することは常に後回しにされ続けたということになります。

現在、2020年入試改革のための教育改革論議が盛んで、私はこれが日本人の学びの態度が変わる一里塚になればよいとは考えていますが、教育改革のような国民の意識や文化の基層に関わる変更はかなり長い年月がかかるものです。図書館が教育改革に関わると意識は学校図書館や大学図書館関係者には共有されていますが、公共図書館関係者もそれをもつべきだと思います。というのは、グローバルなレベルで変化が余儀なくされている状況で、図書館的な知が求められていることは間違いないからです。（そのことはこれから出版予定の別の学校図書館論で展開します）

具体的には、学校の学びが今まで以上に学習者主体に変わることが予想されますから、地域における子どもたちの学習を支援する機能をいっそう強化することや学校図書館と公共図書館を同一基盤で運営することなどいろいろとやることはあると思います。ともかく今は図書館がやれることを最大限に実行していくことで実力を示していくことに尽きるのではないのでしょうか。

質疑応答書

科目名：司書の養成と図書館情報学教育

講師名：根本 彰

質問

司書の教育についてご質問です。おそらく、教員養成課程に含まれる読書教育や読書指導を司書資格の科目に入れる、もしくは今回のような新任館長研修の授業として取り上げるというのはいかがでしょうか。現在、学校教育現場との連携が進む中、館長になれば、そのような素養がより必要ではないかと私は思うのですが。

(私の不勉強でご質問に誤りがあれば、すみません。)

回答

それらの科目は司書教諭の養成カリキュラムにあるものだと思います。日本の公共図書館では、これまで図書館員は読書の基盤整備には関わるけれども、読書教育や読書指導を司書自らやるものではないという考え方が強かったので、おっしゃるような科目は養成科目に入っていません。あえていえば、「情報サービス論」で読書相談に関わる科目があるのと、「児童サービス論」のなかで子どものための読書資料の提供が含まれているくらいでしょうか。

おっしゃる提案の意味は子どもたちのメディア行動が大きく変容していることについて、学校だけではなくて地域社会もきちんと対応していかななくてはならないということなのかと拝察します。情報はネットからとればいいという風潮が進むと読書という行為が消えてしまう可能性があります。これについては、文科省も危機感を共有していて新指導要領で言語力を重視したカリキュラムを提示しています。そこでは公共図書館もふくめた対応が必要としていますから、館長講習で扱うことも重要だと考えます。

私も「読書」という行為はあらゆる学びの基礎にあるものであると考えます。前の質問と一緒に、学校と地域社会の連携をもっと進める際に図書館は重要なつなぎ手になります。